1 消火ポールの構造の変更

前回の消火ポールを実際に作成してみて以下の欠点が見つかった.

- 赤い布で青ポールを綺麗に隠せない
- 布を押し込む力が弱いとポールの中に入らない
- 布の中心を押し込む必要がある
- 布が長すぎてポールの中に入っても外に飛び出してしまう

そこで,当初考えていたポールの周りに短冊状の裏表が赤と青の紙を取り付け,紙が自重によって裏返ることで消火とする.消火ポールを図1に示す.また,紙を上で支えるため,押し込む力が弱くても大丈夫であるが,固定するには十分なマグネットシートとクリップを使用している.これにより前回の消火ポールの欠点を全て克服出来るポールを作成した.

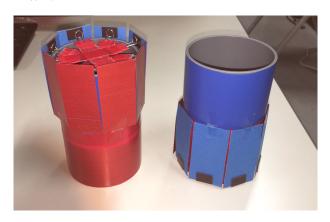


図 1: 消火ポール